

令和7年度
当初予算・組織の概要



藤枝市
Fujieda City

第6次藤枝市総合計画
基本理念

まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍
幸せになるまち 藤枝づくり

令和7年度

戦略方針のテーマ

”新たな藤枝市“の創造

～魅力と活力、持続ある未来へ再出発～

- ◆ 市民の幸せを実現する“新たな仕組み”の創造
- ◆ 持続力を高める“新たな成長”の創造 ◆ 人・企業に選ばれる“新たな価値”の創造

重点戦略

- I コンパクト＋ネットワークのまちを創る
- II 産業としごとを創る
- III ひとの流れを創る
- IV 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

1 当初予算・組織の概要

令和7年度 当初予算のポイント

未来への投資に重点をおいた

積極型の予算編成

過去最大（一般会計）

666億 8,000万円

前年度から 56 億円増（+9.2%）

- ◆必要事業の重点化と積極的な推進
- ◆特定財源の確保と基金の有効活用
- ◆未来への投資と後年度負担とのバランスを考慮

市民の幸せを実現する“新たな仕組み”の創造

誰もが安心できるまちづくり

- ◆高齢者の総合的な生活支援、障害者の就労支援

持続力を高める“新たな成長”の創造

未来に向けて成長するまちづくり

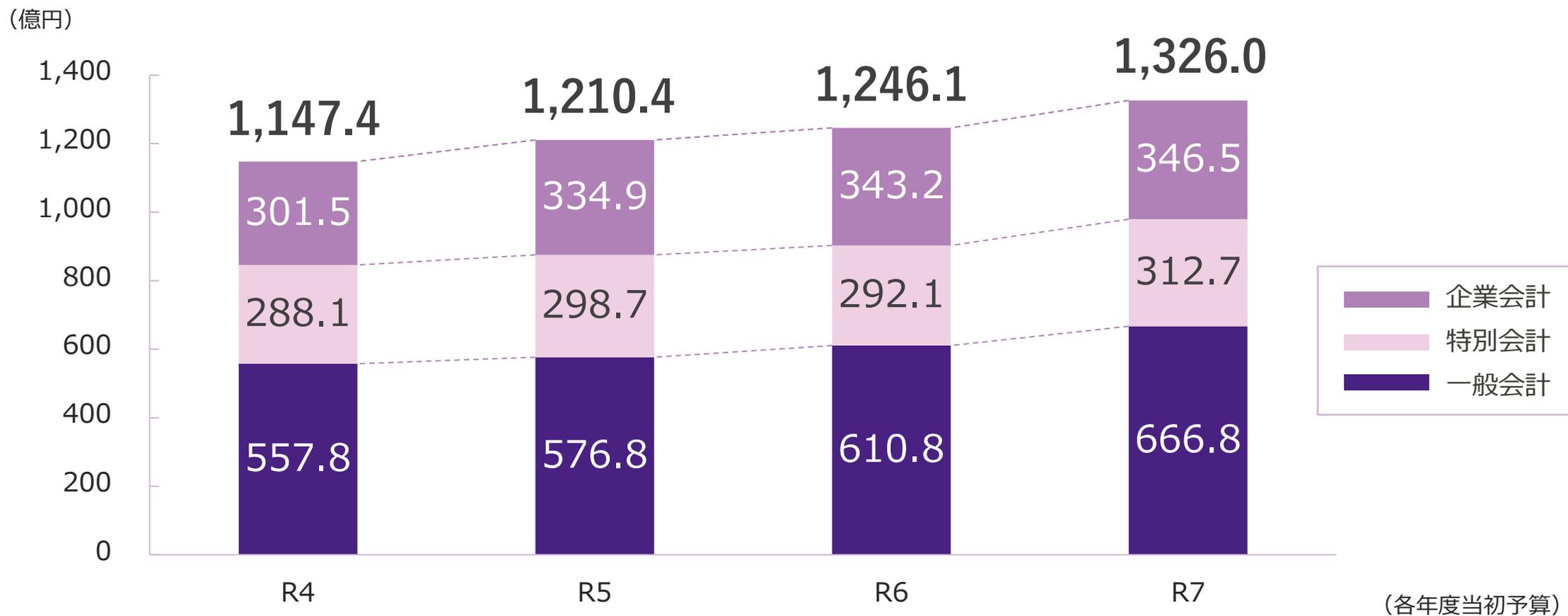
- ◆中心市街地の整備、旧市街地総合再生の促進

人・企業に選ばれる“新たな価値”の創造

若者・女性が集まり、活躍できるまちづくり

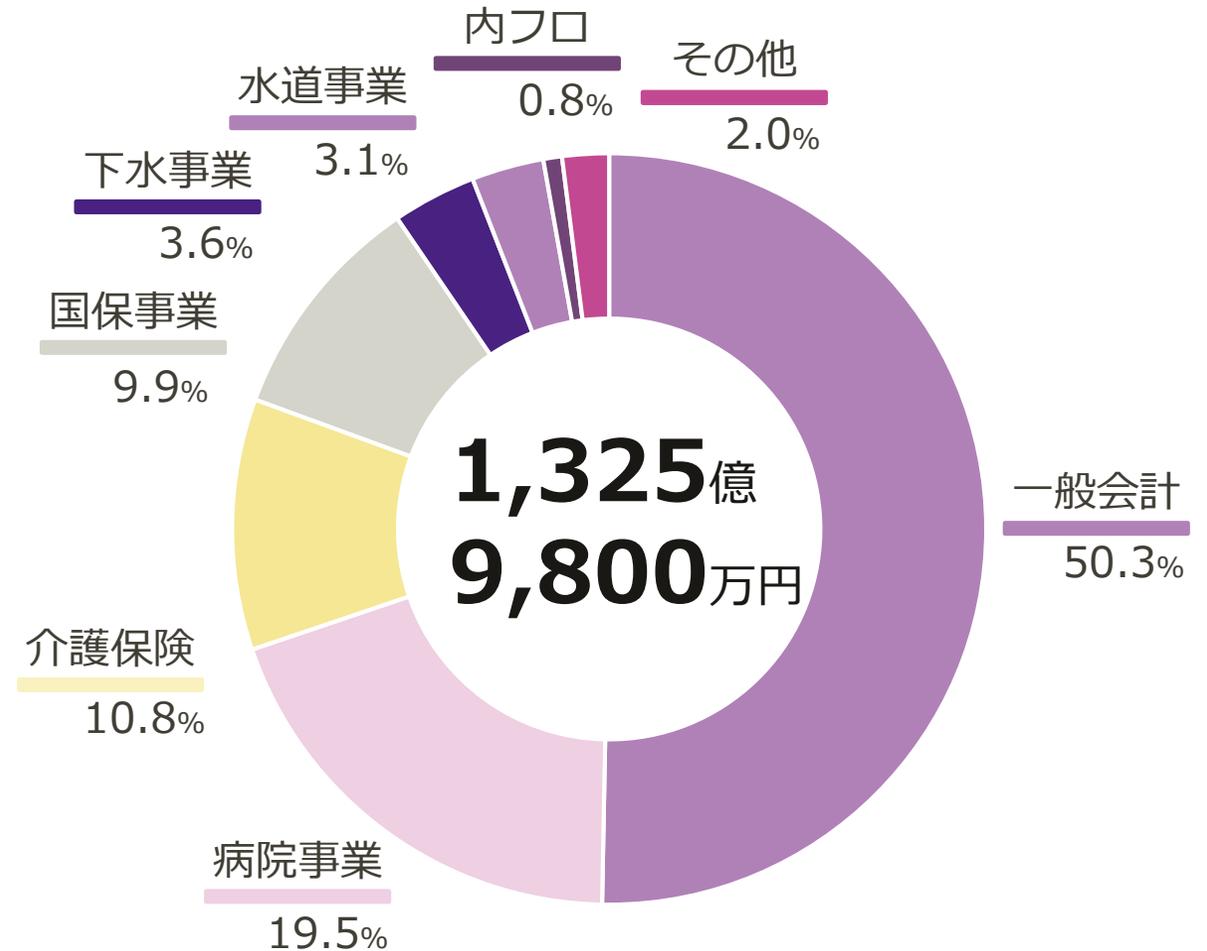
- ◆プロの音楽家による若手音楽家の育成・支援

当初予算の規模

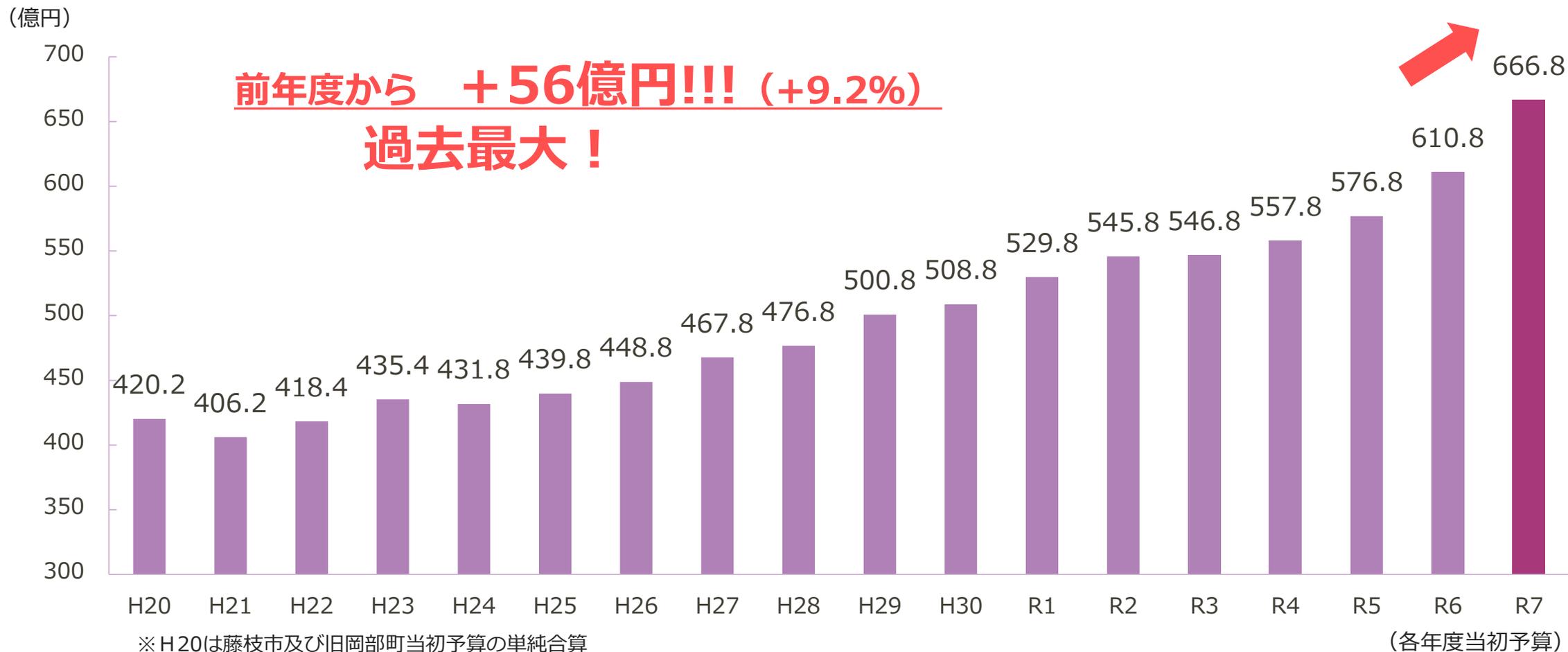


令和7年度 会計別予算構成

		(前年度増減率)
一般会計	666.8 億円	+9.2
病院事業	258.6 億円	▲0.8
介護保険	142.7 億円	+5.1
国民健康保険事業	132.0 億円	+0.8
下水道事業	47.1 億円	+7.9
水道事業	40.7 億円	+4.5
内陸フロンティア	11.0 億円	皆増
その他の会計	27.0 億円	+6.7



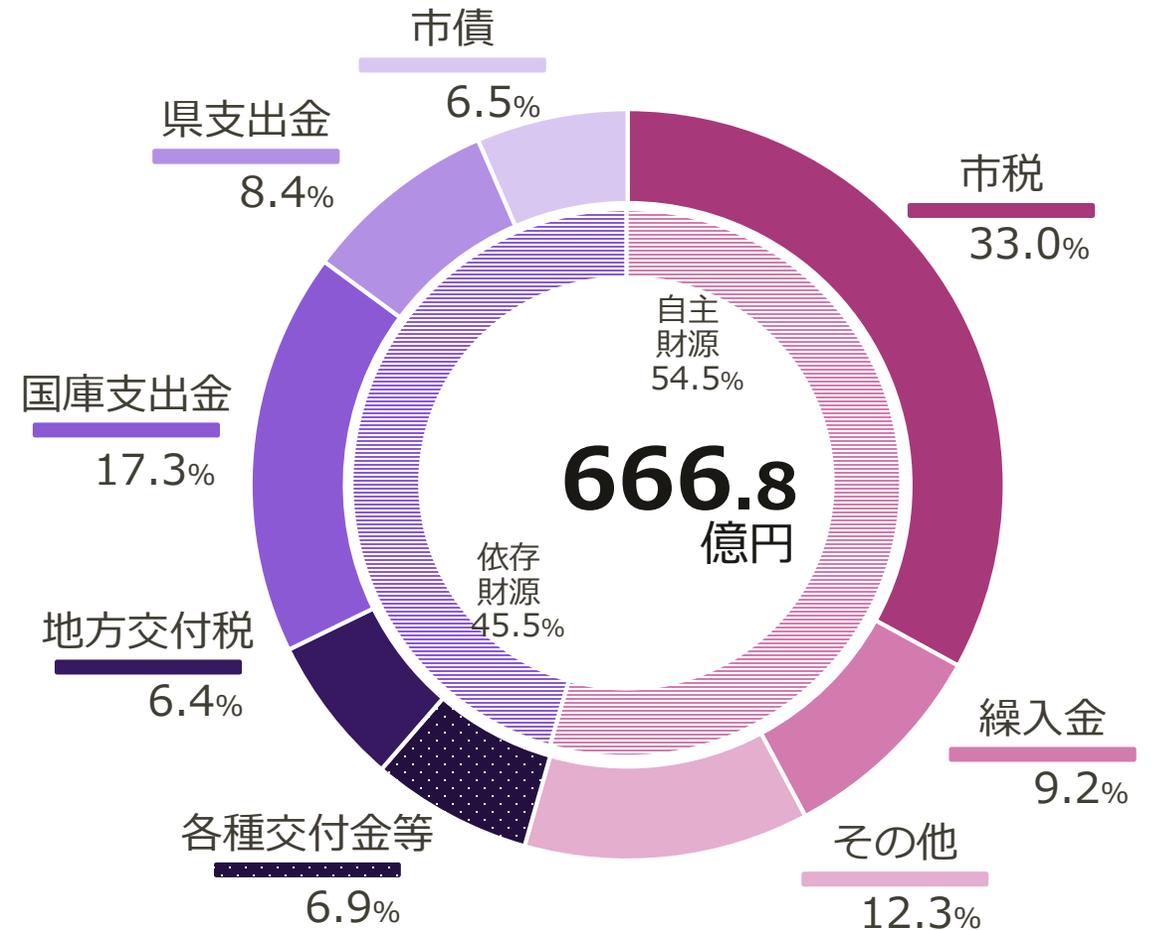
一般会計 予算額の推移



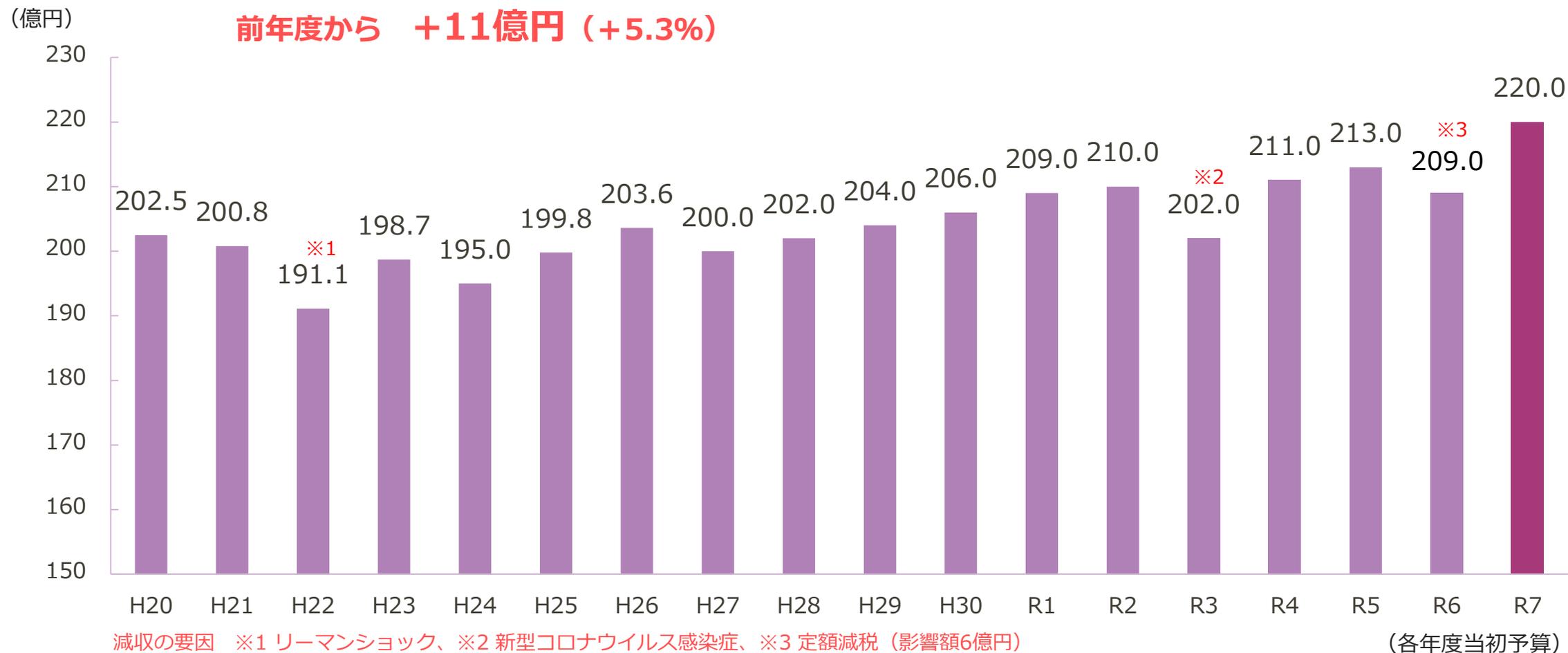
令和7年度 一般会計 歳入構成

(前年度増減率)

市税	220.0 億円	+5.3
繰入金	61.3 億円	+32.0
その他	81.5 億円	+11.5
各種交付金等	46.1 億円	▲8.5
地方交付税	43.0 億円	+19.4
国庫支出金	115.7 億円	+18.9
県支出金	55.9 億円	+15.4
市債	43.3 億円	▲13.5



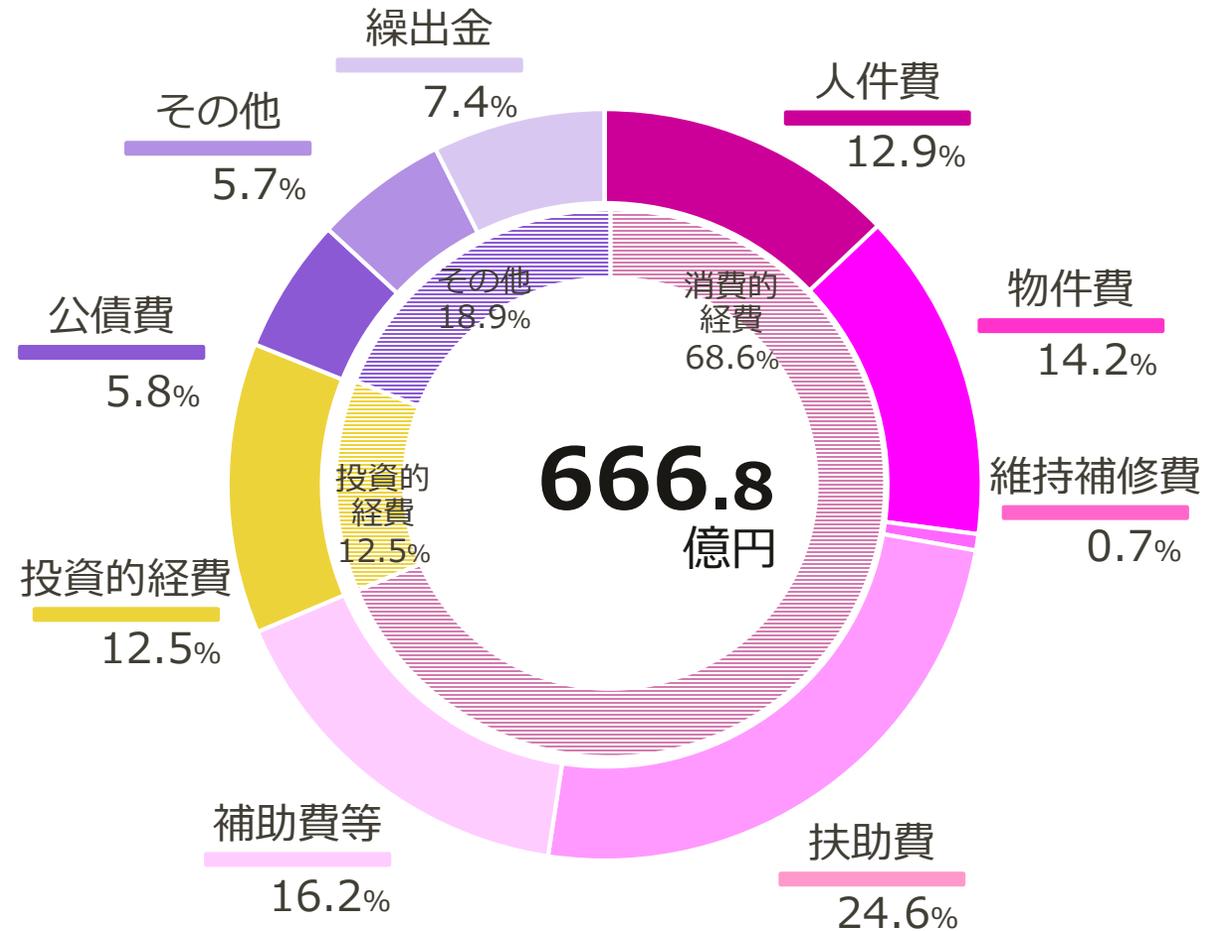
市税の推移



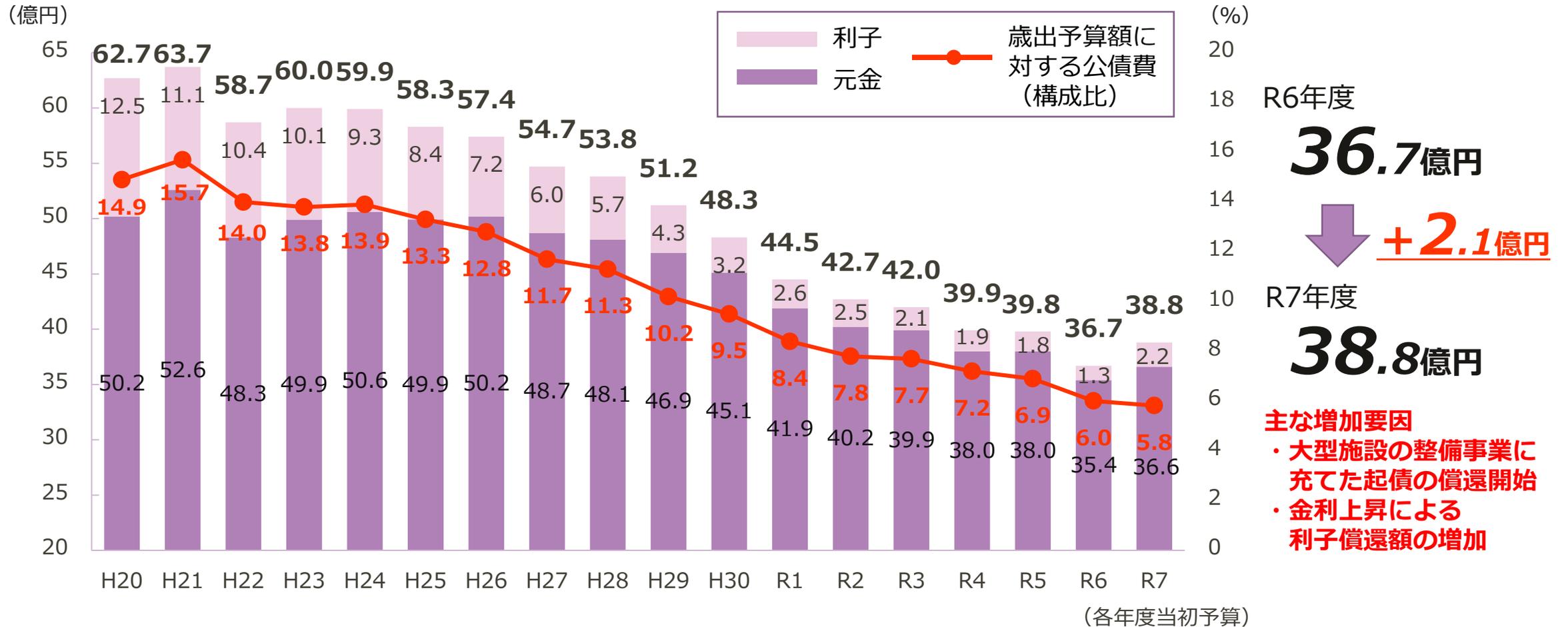
令和7年度 一般会計 歳出構成

(前年度増減率)

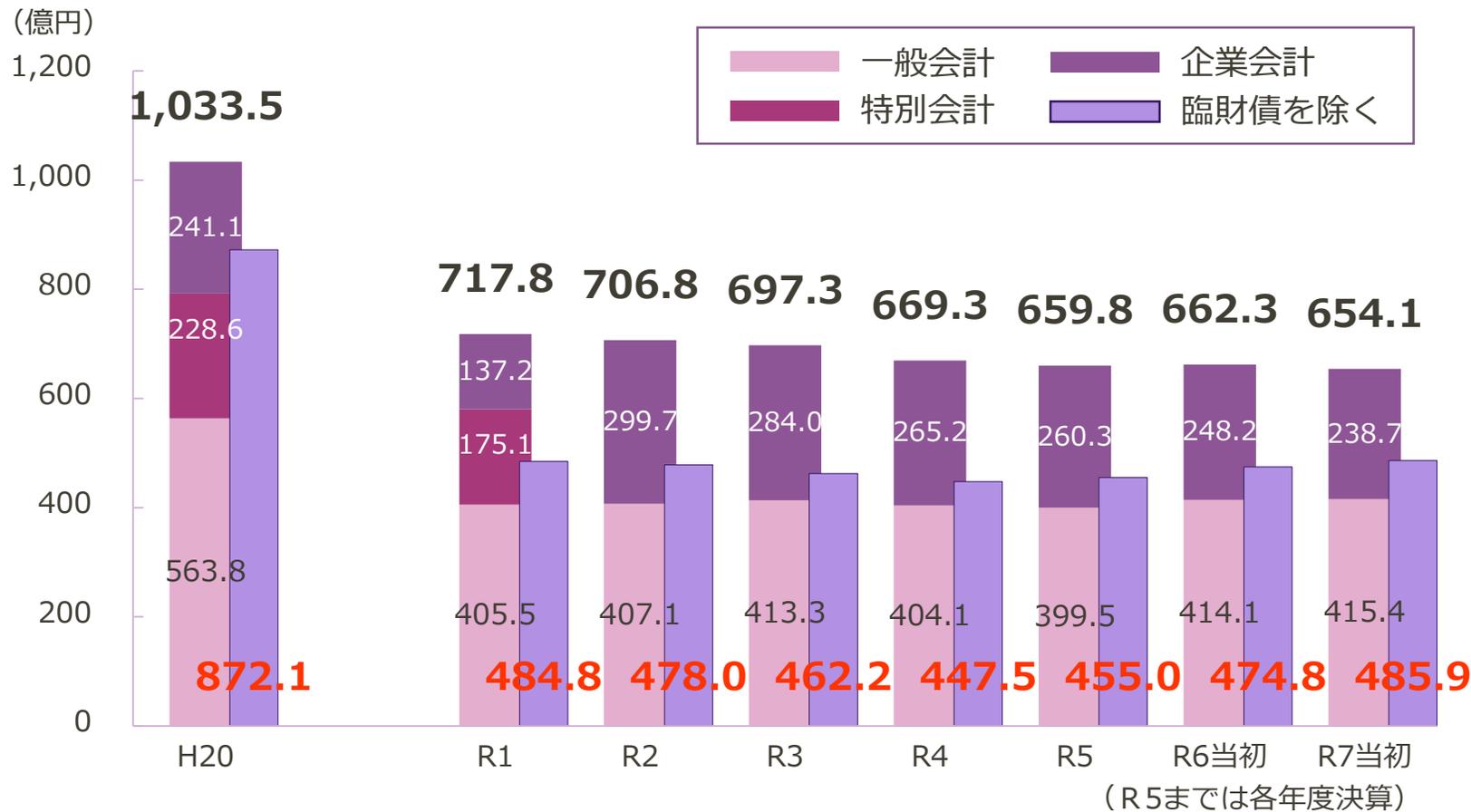
人件費	86.2 億円	+4.9
物件費	94.4 億円	+22.9
維持補修費	4.6 億円	▲7.0
扶助費	164.1 億円	+13.0
補助費等	108.0 億円	+7.1
投資的経費	83.3 億円	▲6.4
公債費	38.8 億円	+5.8
その他	38.2 億円	▲2.0
繰出金	49.2 億円	+36.4



一般会計 公債費の推移



各会計別 市債残高の推移



臨時財政対策債等を除く
全会計市債残高合計

R6年度当初

474.8億円



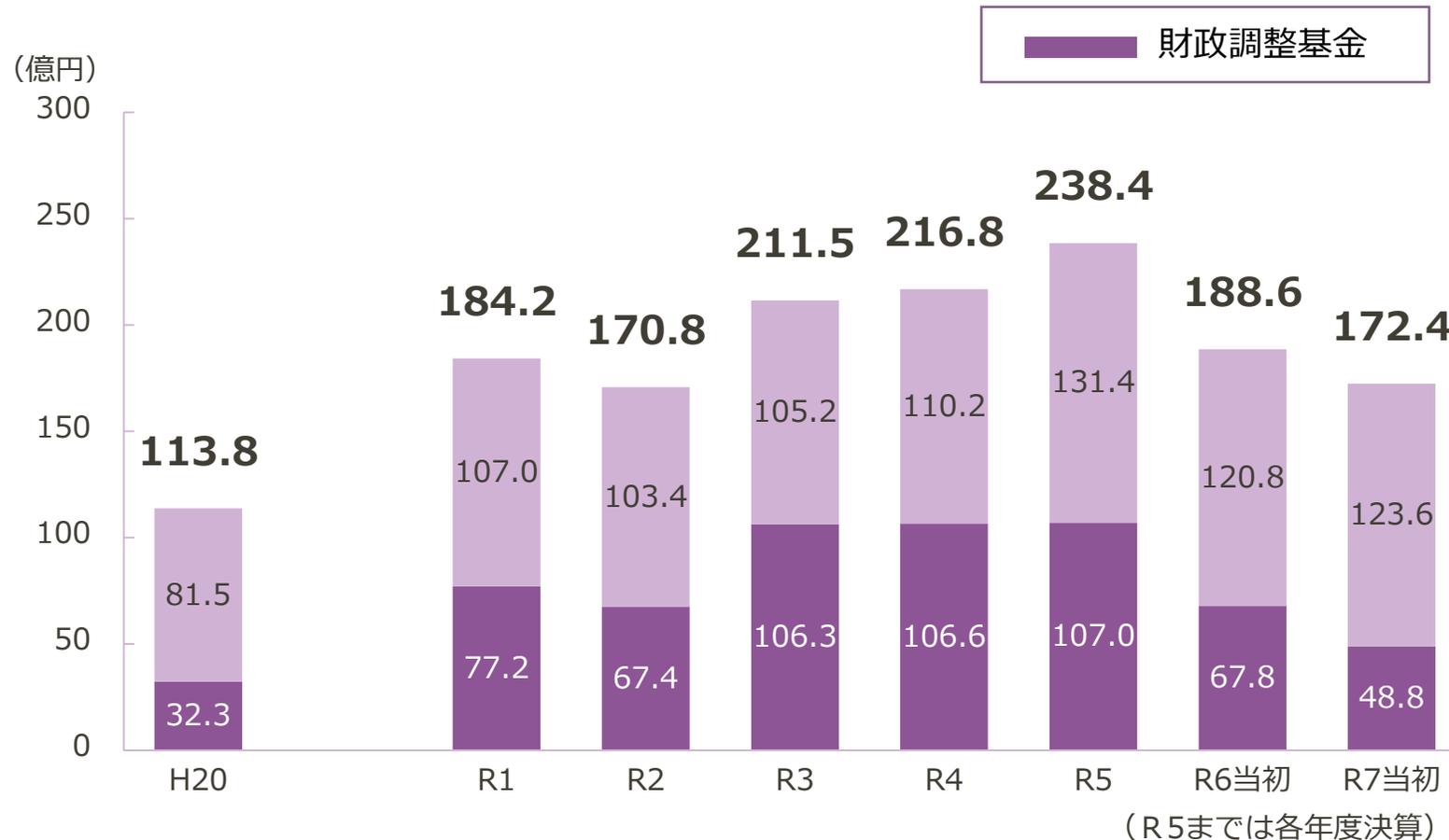
+11.1億円

R7年度当初

485.9億円

継続的な市債残高縮減と、必要となる大型プロジェクトの積極的な推進を両輪に
市債残高は目標の500億円以下を維持し、バランスを保ちつつ推移

基金残高の推移



基金残高の合計

R6年度当初

188.6億円



▲16.2億円

R7年度当初

172.4億円

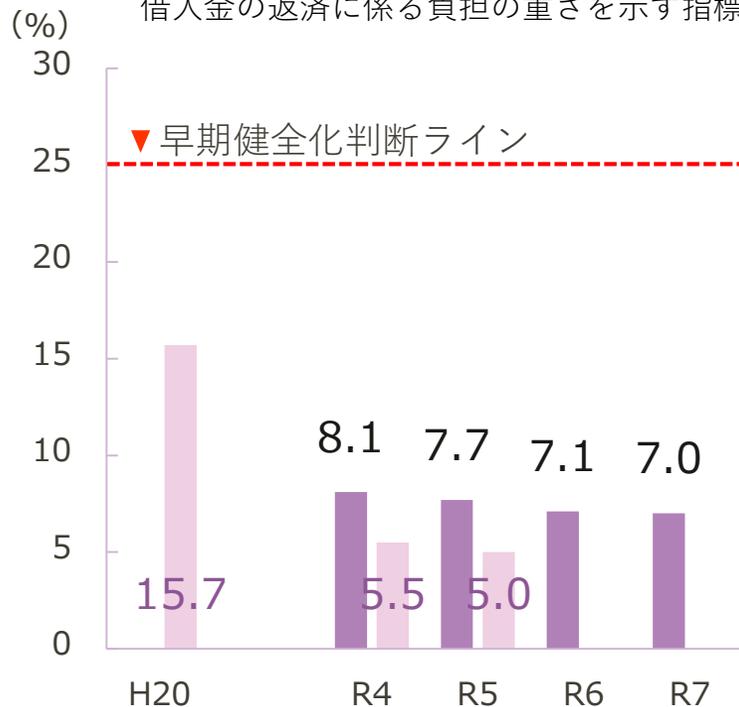
財政調整基金は減少しているが、
事業目的に合わせて基金を積み立て
必要な財源を確保

庁舎整備基金5億円 等

各種指標の推計

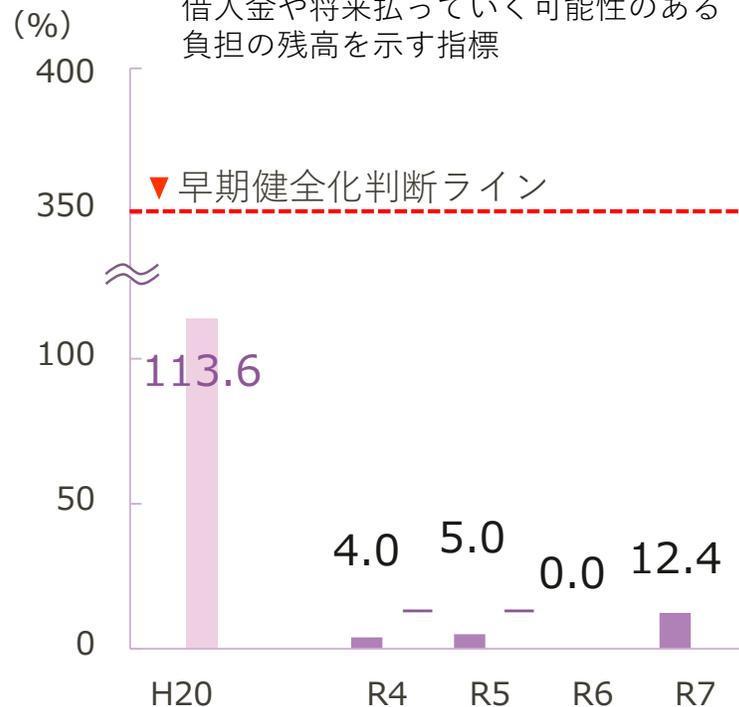
実質公債費比率

借入金の返済に係る負担の重さを示す指標



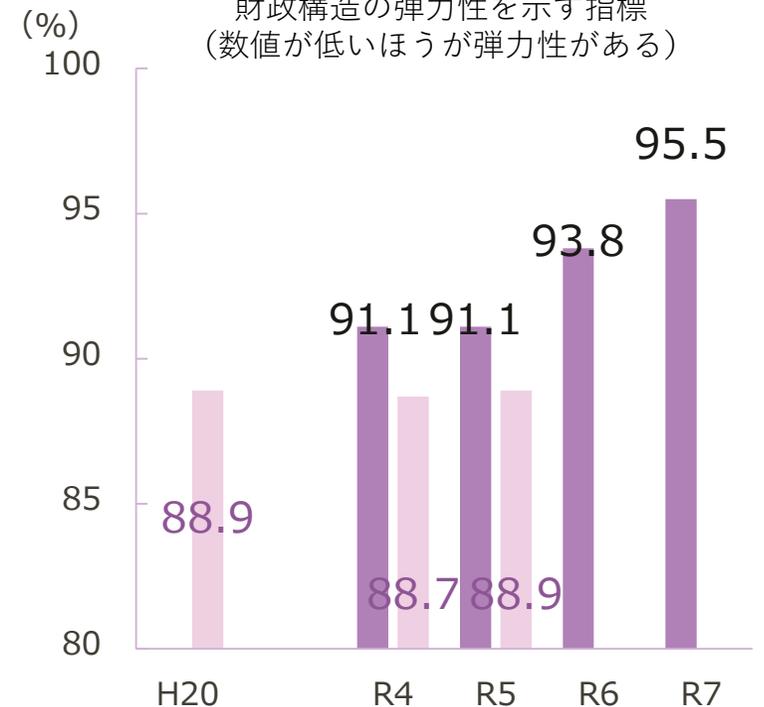
将来負担比率

借入金や将来払っていく可能性のある負担の残高を示す指標



経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標
(数値が低いほうが弾力性がある)



“必要な事業の推進”と“財政健全性”とのバランスのよい財政運営により

健全化判断比率は健全な範囲内で安定的に推移



今後の行財政運営のポイント

●人材の育成・支援

- ・多様な人材の育成
- ・NPO法人や民間企業等との連携

●選択と集中による徹底した事業のスクラップ・アンド・ビルド

- ・全事業総点検シートによる市民目線、市民感覚に基づく事業の点検、見直し

●将来を見据えた政策への積極的な投資

- ・中心市街地再開発や旧市街地、岡部町内谷地区工業用地の整備、クリーンセンターや学校給食センターの建設等
- ・土地利用構想重点地区土地利用の推進、新たな基幹産業の創出や拠点づくりの推進
- ・幼保こ小連携によるこどもの支援や高齢者の生活支援、障害者の就労支援等

●必要な財源の積極的な獲得

- ・国や県の施策や制度改正の動向の的確な把握
- ・後年度負担とのバランスを考慮した起債の有効活用
- ・事業目的に合わせた基金の計画的な積み立て
- ・物価高騰等を適切に反映した使用料、手数料の見直し
- ・企業誘致による安定的な市税の確保

行政組織に関する方針

“幸せになるまち”の実現へ

“選択と集中”による戦略性を持って「変革と成長」を成し遂げ、変化する社会を切り拓くための実効性と機動性のある組織体制への転換

真に必要なサービス、未来を築く施策を確立・推進する組織体制

農業振興課内に「オーガニックのまち推進室」を新設

- ・ 有機農業の生産から消費までの戦略的なサイクル確立と産地ブランド化を推進

企画創生部内に「ふるさと創生推進室」を新設

- ・ ふるさと納税を活用して市内産業の稼ぐ力の向上や魅力ある地域づくりを推進

地域包括ケア推進課に「包括サポート係」を新設

- ・ 増加する高齢者課題の困難ケースへの一元的な支援を推進

都市政策課に「都市拠点整備係」を新設

- ・ 土地利用構想重点地区のまちづくり実現に向け、地元組織の支援及び都市計画等を推進

行政組織に関する方針（組織改編内容）

部局等	課・室	係・担当	狙い
総務部	地域防災課	地域消防担当【新設】	消防団員の確保や消防団活動の活性化を推進
企画創生部	ふるさと創生推進室【新設】	推進係【新設】	ふるさと納税を活用して市内産業の稼ぐ力の向上や魅力ある地域づくりを推進
健康福祉部	地域包括ケア推進課	包括サポート係【新設】	増加する高齢者課題の困難ケースへの一元的な支援を推進
こども未来応援局	こども発達支援課【名称変更】		障害児通所支援業務を一元化し、発達や将来の自立、社会参加を一貫して支援
産業振興部	オーガニックのまち推進室【新設】	有機農業推進係	有機農業の生産から消費までの戦略的なサイクル確立と産地ブランド化を推進
都市建設部	都市政策課	都市拠点整備係【新設】	土地利用構想重点地区のまちづくり実現に向け、地元組織の支援及び都市計画等を推進
基盤整備局	建設管理課	維持係【新設】	道路や河川に係る維持・管理業務を一元化し、日常生活の安全確保や防災対策を強化
藤枝市立総合病院			
診療部	総合診療科【新設】		令和8年開設予定の家庭医療センターに向けた体制を整え、初期診断から在宅まで一貫した医療提供を推進
医療情報センター	医療情報分析室	医療DX推進担当【新設】	医療DXにより、患者の待ち時間の短縮や質の高い医療の提供、職員の業務効率化を推進

職員体制の充実

市民・職員が幸せを実感できるまちづくりを実現するための「適正配置」と「人づくり」を推進

“新たな藤枝市”の創造に向けた

人財の適正配置

●職員数

799人(+6人)

正規766人(+7人),再任用33人(△1人)

市民が幸せを実感できる実効性のある施策の展開に向け、必要な職員数を確保し、各部署に適切に人財を配置

●体制を強化して展開する主な施策等

- ・個人版・企業版ふるさと納税を活用した戦略的な地域創生の推進
- ・有機農業の戦略的な産地づくりの推進
- ・高齢者課題の増加に対応する体制の強化
- ・重点地区の土地利用推進に向けた体制の強化 など

施策推進、組織活性化に向けた

職員力の向上

●職員のキャリア支援及びマネジメント強化

- ・令和6年度中に策定する「人財育成・確保基本方針」に基づき、階層別研修等の体系を再構築
- ・職員の自己成長を促すため、資格取得支援制度の対象資格及び助成上限額を拡大
- ・カスハラ対策など、ニーズに応じた新規研修を随時実施

●職員育成及び人脈構築に向けた人事交流・派遣

- ・人事交流（6団体）
静岡県、静岡市、島田市、(株)静岡鉄道、
(株)静岡銀行 New 他
- ・職員派遣（10団体）
環境省、(一財)地域創造、(一財)自治体国際化協会
地方公共団体金融機構、**(株)まちづくり藤枝 New** 他

2 重点戦略事業

I コンパクト+ネットワーク のまちを創る

地域経済を牽引する広域都心を創る

《組織》

都市政策課内に「都市拠点整備係」を新設

土地利用構想重点地区のまちづくり実現に向け、地元組織の支援及び都市計画等を推進



駅前一丁目6・9街区（イメージ）

中心市街地再開発の推進

6億8,270万円

駅前地区の再開発により街なか居住を推進

- ・ 駅前一丁目6街区（0.3ha）
実施設計、権利変換計画作成
R8 着工 R10 竣工
- ・ 駅前一丁目9街区（0.3ha）
施設整備、工事監理
R7 着工 R9 竣工

戦略的土地利用推進事業費

4,000万円

土地利用構想重点地区の土地利用を推進

- ・ 水上地区
都市計画・農林調整協議、まちづくり基本設計等
- ・ 広幡地区、大洲地区
地元意見交換会、勉強会の開催

多彩な魅力を放つ拠点を創る

陶芸村構想の推進

3億800万円

中山間エリアに拠点施設を整備

- ・新陶芸センター及び道の駅の整備
駐車場・外構・案内看板等工事
備品購入等

R7.3 「ふじえだ陶芸村拠点施設条例」制定

R8.4 供用開始



新陶芸センターと道の駅（建設中）

多彩な魅力を放つ拠点を創る

旧市街地の総合的な再生の推進

1億4,100万円

旧市街地周辺の魅力を高める取組の推進

- ・分散型まちづくりの推進
空き家や蔵、旧家の佇まいなどを活用し、
滞在型拠点施設の整備を検討
地域住民の意識醸成を図るセミナーやワークショップ
を実施
- ・道路施設高質空間形成事業
道路舗装の高質化、軽便遺構路面舗装 等



旧市街地の整備（イメージ）

多彩な魅力を放つ拠点を創る

交流センターの整備の推進 1億2,350万円

各地区の拠点となる交流センターの計画的な整備更新

- ・ 広幡地区交流センターの整備
用地取得
- ・ 計画的な施設改修
稲葉：外部防水 大洲：高圧機器

高洲地区コミュニティ施設の整備 7,270万円

民間診療所跡地を地区コミュニティ施設に改修

多世代交流機能や防災拠点機能を備えた施設への改修工事

- 1階：集会室・防災用備品保管庫
- 2階：こども食堂



地域住民の活動拠点となる施設

拠点同士をつなげるネットワークを創る



バス停型乗合タクシー

仮宿高田線道路整備事業費

3億5,500万円

クリーンセンター事業等に合わせた道路整備

- ・道路工 L=720m
- ・法面工
- ・舗装工

天王町仮宿線道路整備事業費

2億6,100万円

仮宿高田線、藤枝バイパスの整備に合わせた道路整備

- ・道路工 L=400m
- ・用地買収 A=614m²
- ・物件補償
- ・工事負担金

自主運行バス等運行事業費

750万円

市民の生活交通の利便性を確保

葉梨線乗合タクシーの運行を開始 **拡充** ↑

- 停留所：49か所
- R7.10 運行開始

居心地が良く魅力ある都市空間を創る

New

都市公園インクルーシブ推進事業費

1,500万円

都市公園へのユニバーサル遊具の設置を推進

年齢、性別、障害の有無に関わらず誰もが楽しく利用できる公園を整備

R7 駅南公園

整備する遊具 オムニスピナー
(予定) ツインサンドボウルテーブル
3連サポートブランコ

岡出山公園再整備事業費

1,800万円

岡出山公園の魅力を高めるための整備の推進

R7 詳細設計、支障木伐採等

R8～R9 施設整備



ユニバーサル遊具（オムニスピナー）

居心地が良く魅力ある都市空間を創る

空家等の適切な管理の推進

1,680万円

管理不全となる空家等の発生の予防

・ 特定空家等・管理不全空家等解消事業費 New

売却等が困難な特定空家等解消した
空家等管理活用支援法人に支援金を交付

補助額：特定空家等 10万円

管理不全空家等 5万円

・ 空家解体・除却事業費

S56.5.31以前に建築され、耐震診断で倒壊の
危険性があると診断された空家の解体経費を支援
補助額：対象経費の23%以内で上限30万円

相続後3年以内は上限50万円に拡充 **拡充** ↑



空家の解体・除去（上：解体前/下：解体中）

ゼロカーボンシティで環境に優しいまちを創る

クリーンセンター整備の推進

4億9,520万円

志太広域事務組合によるクリーンセンターの整備費の負担

高効率ごみ発電システムの導入や省エネルギーシステムの導入の促進等により、温室効果ガス（CO₂）排出量を削減

- ・ スケジュール
 - R6～R8 建築工事、プラント設備工事
 - R8 外構工事、試運転
 - R9.1～ 稼働
- ・ 建設事業費 225億1,720万円

公共施設等脱炭素化推進事業費

6億7,510万円

公共施設のLED化によるゼロカーボンシティの推進

- R7：改修工事
 - 総合運動公園、市民グラウンド・テニス場
 - 岡部体育館、瀬戸谷屋内競技場、岡出山センター
 - 円月荘、岡出山図書館、中学校10校



クリーンセンター（建設中）

災害に強い強靱なまちを創る



防災力の強化（左上：防災資機材/下：防災訓練）

地域防災力の強化

2,800万円

自主防災会の防災資機材や倉庫の整備を支援
防災資機材と防災倉庫整備費補助金を統合し、
地域の実情に合わせた整備を支援

補助額：資機材 上限50万円
倉庫 上限25万円 ⇒ **資機材 + 倉庫 上限75万円**

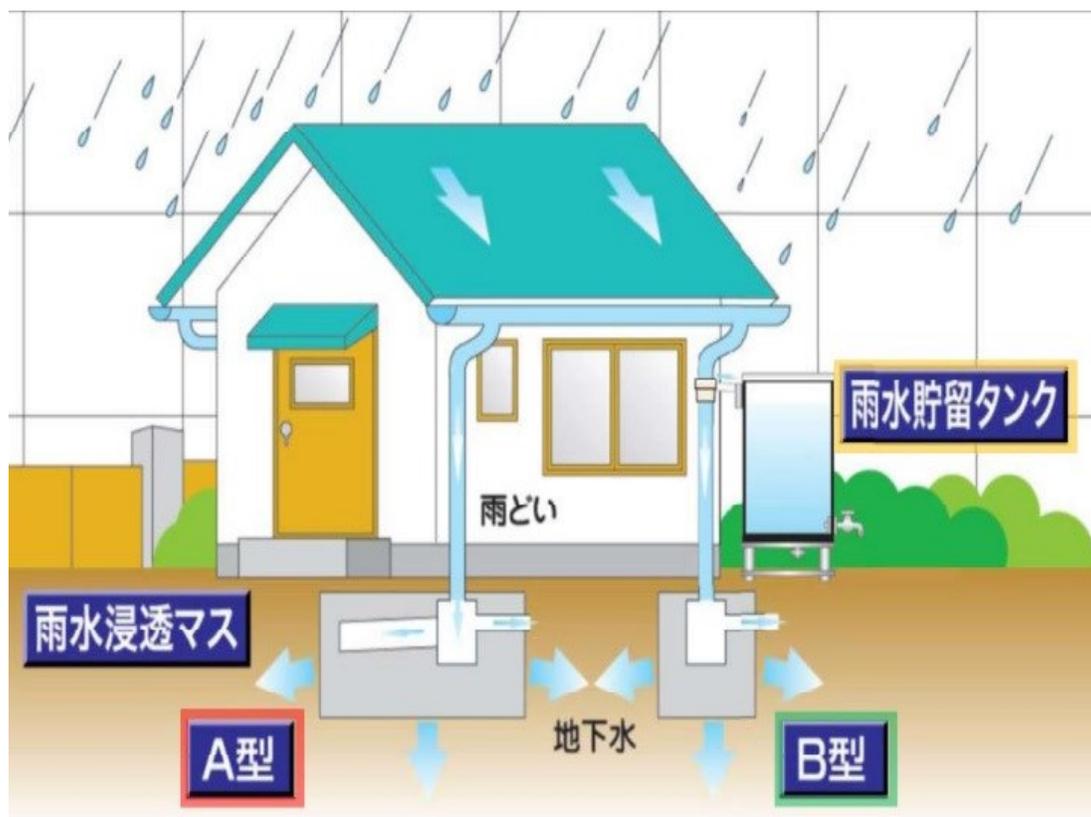
県総合防災訓練事業費

3,300万円

県、焼津市と共催の総合防災訓練を実施

開催日：R7.10.19（日）
会場：藤枝総合運動公園 ほか
内容：避難所設営訓練
支援物資輸送・受取訓練 等

災害に強い強靱なまちを創る



雨水貯留浸透施設（イメージ）

参照：富士市「雨水浸透・貯留施設設置費補助金制度」パンフレット

住宅・建築物耐震改修事業費 1億5,800万円

大規模地震に備え耐震診断や耐震補強の実施を支援

- ・ 専門家による無料耐震診断及び相談
- ・ 木造住宅補強計画・耐震補強工事補助金 等

New

雨水貯留浸透施設設置事業費補助金 500万円

豪雨災害に備え貯留浸透施設の設置を支援

- 補助対象者：都市計画区域の居住者及び事業者
補助対象：雨水浸透ますA・B型、雨水貯留タンク
補助率：10/10

上限	雨水浸透ますA型	10万円
	B型	5万円
	雨水貯留タンク	3万円

安全で安心なまちを創る

交通安全推進事業費

2,500万円

交通安全日本一に向けた取組を推進

- ・ 中高生を対象とした交通安全教室の実施
- ・ 高齢者運転免許証自主返納手続きのワンストップ化を推進
- ・ 自転車ヘルメット購入費の補助

地域防犯活動推進事業費

650万円

安全安心なまちづくりを推進

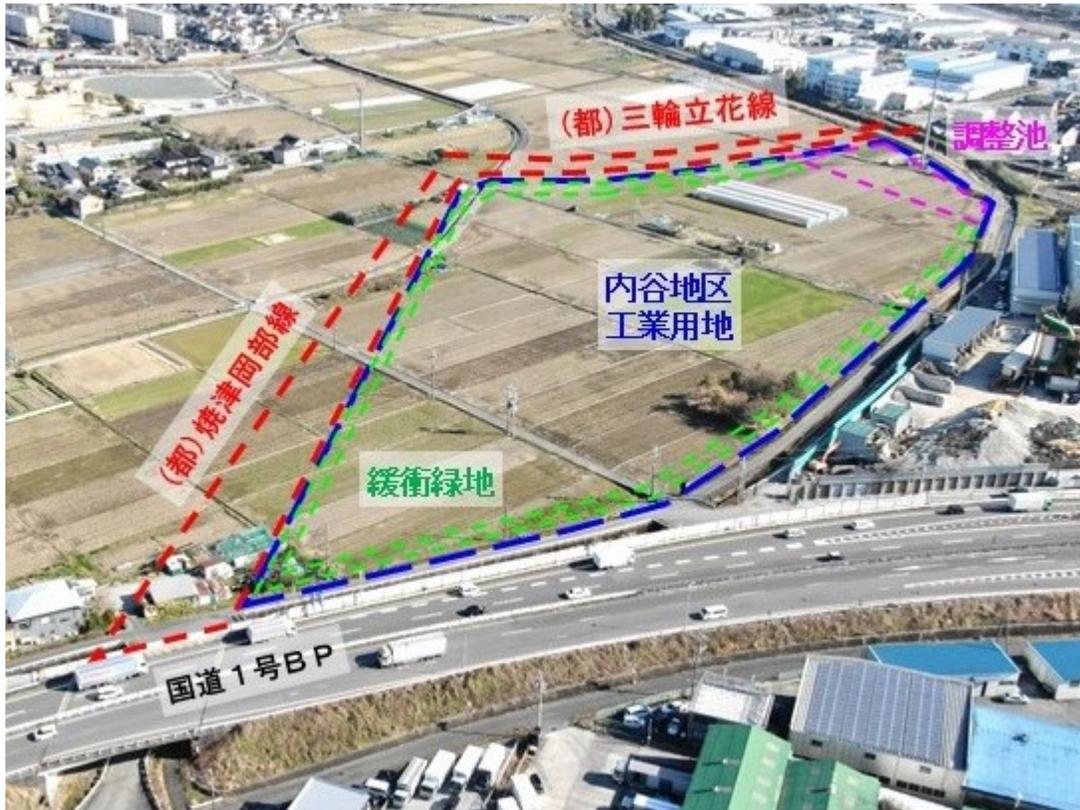
- ・ 特殊詐欺対策事業費補助金
- ・ 宅配ボックス設置費補助金
- ・ **無人ATMコーナーへの特殊詐欺に対する対策 *New***
無人ATMコーナー等に人感センサー付き音声発生器を設置し特殊詐欺への対策を促進
R7：10か所



中高生への交通安全の啓発

Ⅱ 産業としごとを創る

持続可能な地域産業と人材を創る



岡部町内谷地区工業用地

岡部町内谷地区工業用地整備の推進 14億2,050万円

岡部町内谷地区への企業誘致の推進

- ・ 県企業局への負担金
- ・ 用水路、側道、転回場の整備
- ・ 焼津岡部線・三輪立花線、関連市道の整備
- ・ 用地買収、用地測量、詳細設計、地質調査 等

新産業創造推進事業費 3,000万円

新たな基幹的産業の創出や拠点づくりを推進

食と農×健康・医療を基軸とした新たな産業づくり、まちづくりを促進

- ・ 新産業創造ラボの設置
- ・ 先導的ビジネス創出に向けた補助制度の創設
- ・ 関連企業等に向けた意向調査
- ・ 新産業創造シンポジウムの開催

独自の基幹的産業・ビジネスを創る

《組織》

農業振興課内に「オーガニックのまち推進室」を新設

有機農業の生産から消費までの戦略的なサイクル確立と産地ブランド化を推進

有機農業産地づくり推進事業費

1,120万円

オーガニックビレッジ確立に向けた取組を推進

有機作物の産地づくりとブランド化及び消費までの循環を確立

・有機稲作研修会の開催 *New*

有機農業への転換を推進するための研修会を開催

- ・オーガニックシティ推進コーディネーターの設置
- ・小中学校及び保育所等へ有機作物の提供
- ・有機茶のJAS認証、残留農薬検査を支援



有機稲作の普及 / オーガニックシティ藤枝ロゴマーク

産業DXの基盤を創る



市内企業のDX促進に向けたサポート

DX牽引人材育成事業費

900万円

市内企業のDXを牽引するデジタル人材を育成

- ・ DX人材育成プログラムの提供
藤枝未来DXスクールを開催し、デジタルを活用した業務改善や効率化を進める人材を育成
- ・ 先進事例の共有
デジタル化により業務の効率化が図られた企業の紹介

市内企業のデジタル化への支援

900万円

市内企業のデジタル化を支援

- ・ デジタル経営診断
デジタルツールを活用したDX診断
デジタル経営診断ツールを活用し、市内企業各社のデジタル化に関する課題を可視化
解決の方向性を提示
- ・ IT導入支援事業費補助金
業務を効率化するためのITツールの導入を支援
補助率：1/2 上限10万円

将来に向けた行政基盤を創る



若手職員PTによる市長への提言

《組織》

企画創生部内に「ふるさと創生推進室」を新設

ふるさと納税を活用して市内産業の稼ぐ力の向上や魅力ある地域づくりを推進

地方応援制度推進事業費

6,200万円

戦略的な地域創生を推進

- ・ふるさと納税を活用した地域経済の活性化の推進
- ・地域の魅力や特色を発信するシティプロモーションの推進

情報システムの標準化・共通化

5億4,340万円

標準化・共通化に合わせた業務の効率化

- ・住民記録、税、国民健康保険、児童手当、戸籍、生活保護など20業務のシステム
- ・BPR（業務改革）による業務の効率化

Ⅲ ひとの流れを創る

移住・定住の大きな流れを創る



空き家のリフォーム（改修後/改修前）

空き家バンク推進事業費

470万円

中山間地域の空き家の活用促進を通じて移住定住を推進

補助対象：空き家改修

市外からの移転

補助率等：対象経費1/2

補助対象に家財の廃棄に要する費用を追加
(上限10万円) New

子育てファミリーの移住定住を促進

1億4,900万円

子育て世帯の住宅取得・移転・改修費用を補助

補助対象：新築住宅・新築分譲マンション

補助率等：対象経費の1/2

補助対象に中古住宅・マンションを追加 (上限50万円) New

独自の資源を活かして交流人口・関係人口を創る



屋台の引き回し



朝比奈大龍勢

市民まつり等への支援

1,200万円

藤枝大祭りの開催に対し支援

藤枝大祭り

開催日：R7.10.3（金）～5（日）

- ・ 伝統文化体験会（R7.9.28（日））
- ・ 屋台の引き回し
- ・ 飽波神社大祭の奉納踊り
- ・ 長唄 他

朝比奈大龍勢の開催に対し支援

朝比奈大龍勢

開催日：R7.10.18（土）

- ・ 棧敷席や物産会場の設置による賑わいの創出
- ・ 情報発信と文化伝承のための龍勢紹介ブース設置

国内外の都市との戦略的な交流を創る

友好都市等との交流の推進

500万円

友好都市、姉妹都市との国際交流を促進

- ・ ペンリス市姉妹都市提携40周年事業
記念式典の開催（7月ペンリス市）
- ・ 国内外の友好都市等との交流
- ・ 学校国際交流事業
オンラインを活用した海外の小中学生との交流を通し
コミュニケーション能力の向上を促進
小学校：希望校から選定しランダイロ小等と交流
中学校：希望校から選定しペンリスセレクトィブ
ハイスクール等と交流



ペンリス市・白山市代表とのトップ会談（オンライン）

若者や女性が活躍できるまちを創る

New

若手音楽家育成・支援事業費

200万円

音楽によるまちづくりの推進

- ・プロの音楽家による演奏や機材の使い方等の指導
 - ・滞在型音楽スタジオ（R8.1完成予定）での収録体験
- 対象者：市内高等学校の生徒
NPO法人アップルビネガー音楽支援機構との連携事業

はたちの集いの開催

280万円

はたちという節目を祝う祝賀行事の実施

- ・開催日時：R8.1.11（日）予定
 - ・会場：市民会館（午前・午後）予定
- 開催方法の変更
分散開催（中学校区） → 集中開催



プロの音楽家による演奏指導

若者や女性が活躍できるまちを創る

働きやすい職場環境づくり事業費

400万円

企業の働き方改革と職場環境の充実の促進

- ・ **働きやすい職場環境づくり応援奨励金** *New*
 育児や介護などの両立に向けた就業規則改正を行った企業に奨励金（5万円）を交付
- ・ **介護休業取得支援助成金** *New*
 従業員が介護休業を取得した企業に助成金（5万円）を交付

Uターン・地元就職応援事業費

1,100万円

産官金が連携し就業を通じた定住を促進

- ・ 情報サイトの発信 ・ 奨学ローンの販売（市内金融機関）
 - ・ 奨励金の交付 交付額：50万円
- 対象者：①～③すべてを満たす者
- ①プロジェクト登録かつ奨学ローン等利用者
 - ②大学等卒業後、市内1年間定住
 - ③正規雇用として1年間在職



働きやすい職場環境認定事業所への認定証の交付

スポーツ・文化を活かしたまちを創る

New

eスポーツサッカー大会事業費

300万円

eスポーツサッカーの全国大会を開催

開催時期：10～11月

参加者数：150人程度

New

スポーツフェアドリームサッカー事業費

150万円

サッカー元日本代表選手による指導や親善試合を開催

開催時期：R7.11.1（土）2（日）

会場：藤枝総合運動公園

- 内容：
- ①指導者クリニック（約50人）
 - ②サッカー教室（小学5,6年生 約250人）
 - ③PK対決
 - ④親善試合（ドリームチームvs藤枝選抜）



eスポーツサッカー

スポーツ・文化を活かしたまちを創る

歴史・文化に親しむ機会の創出

1,900万円

博物館・文学館事業の促進

・博物館

特別展 年4回

R7.8 「浮世絵トリックアート展」

R7.11 「蔦屋重三郎と江戸展」 他

企画展 年1回

・文学館

特別展 年2回

R7.4 「鈴木のりたけの“しごとば”展」 他

企画展 年1回



文学館での特別展

IV 健やかに暮らし活躍できる まちを創る

こども・子育てに優しいまちを創る

New

1か月児健康診査費

500万円

1か月児の健康診査の受診を促進

- ・身体発育状況 ・栄養状態 ・育児の相談
- ・身体異常の早期発見 等

実施方法：医療機関等での個別健診

New

妊娠・出産・子育てへの伴走型支援

8,490万円

妊娠時から出産・子育てまでを一貫して支援

○妊婦のための支援給付金

妊娠認定後 5万円

妊娠したこどもの人数届出後 5万円×こどもの数

○包括相談支援事業

妊婦やそのパートナー等に対し相談や情報提供等の支援



1か月児の健康診査

高齢者が生き生きと暮らせるまちを創る

《組織》
地域包括ケア推進課内に「**包括サポート係**」を新設
増加する高齢者課題の困難ケースへの一元的な支援を推進



地区主催の敬老会

New

地域生活総合サポート事業費

500万円

高齢者の生活を総合的に支援

対象地区：岡部町朝比奈地区

対象者：70～80歳代

内容：健康チェック、運動教室、コミュニティ交流会
買い物支援

敬老の日記念事業費

8,000万円

敬老祝賀行事の実施

- ・祝金の交付（88歳、100歳、108歳、111歳）
- ・元気はつらつシニア大賞の授与
- ・地区敬老祝賀行事を推進

敬老会を開催する地区に助成金を加算

1,700円/人 ⇒ 1,700円/人+式典加算 **拡充**↑

対象：75歳以上の高齢者

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



個別指導による学習の支援

こどもの生活と学習の支援

1,300万円

経済的支援が必要な世帯の中高校生に対する学習の支援

○学習チャレンジ支援事業

個別指導による学習の支援

対象者：中学生、**高校生** **拡充**↑

開催：週2回 個別指導、特別教室（高校生）

その他、個別面談や家庭訪問、特別講座を実施

○こどもの生活・学習支援事業費補助金 **New**

中高生の受験費用等の支援

補助率等：大学等受験費用 10/10 上限53千円

模擬試験等受験費用

10/10 上限 8千円（大学）

上限 6千円（高校）

補助条件：学習チャレンジ支援事業を月4回以上受講

かつ特別講座を3回以上受講

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



架け橋期のこどもたち

New

幼保こ小連携推進事業費

360万円

架け橋期を円滑に連携・接続する体制づくりを推進

幼稚園、保育園、こども園、小学校が連携した体制づくりを推進

・「架け橋プログラム」の推進 等

小規模校教育充実事業費

230万円

複式学級を支援するための非常勤講師の配置

対象：葉梨西北小2,3年

特別支援教育支援員等活用事業費

2億3,960万円

児童生徒が安定した学校生活を送るための支援員の配置

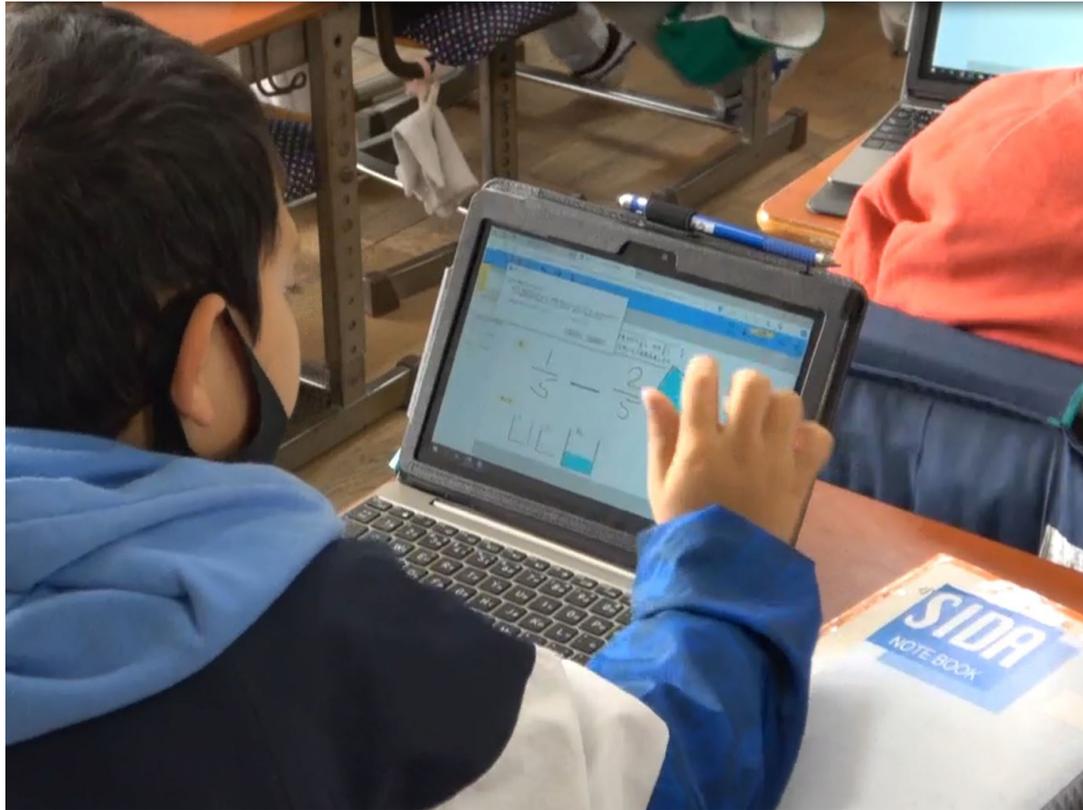
- ・特別支援教育支援員 65名
- ・学校看護師 4名
- ・学校生活支援員 30名
- ・登校支援教室指導員 16名

藤枝小、葉梨小、広幡小、朝比奈第一小



拡充

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



学校ICT環境の整備

New

学校ICT環境整備事業費

8億3,500万円

小中学校のICT環境を整備（R8運用開始）

- ・ 1人1台端末の更新
更新台数 12,000台
- ・ 通信環境の整備
Wi-Fi → LTE機能の追加
- ・ 授業・学習支援アプリの更新

New

空調設備整備事業費

1億2,430万円

学校体育館に空調設備を整備

- R7整備工事： 葉梨西北小、稲葉小、瀬戸谷小、朝比奈第一小、瀬戸谷中
- R7実施設計： 小・中学校 計6校
(R8整備工事)

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



新学校給食センター（イメージ）

新学校給食センター整備事業費

1億100万円

新たな給食センターの整備の推進

- R6 用地取得
- R6～7 用地造成
- R7～ 建設工事
- R10 稼働

【債務負担行為】 R8～9 78億7,000万円

学校給食高騰食材購入支援事業費

9,600万円

物価高騰による学校給食費保護者負担を軽減

物価高騰による給食費高騰分を支援

- 小学校 47円（264円/食→311円/食）
- 中学校 55円（313円/食→368円/食）

市民が健康で元気なまちを創る

定期予防接種費

4億8,900万円

対象市民の予防ワクチンの接種を促進

・ **带状疱疹ワクチン** *New*

対象：65歳から5歳刻み年齢、100歳以上 等

- ・ BCG ・ 日本脳炎 ・ 二種混合 ・ 麻しん風しん
- ・ インフルエンザ ・ 四種混合 ・ 子宮頸がん
- ・ ヒブ ・ 小児肺炎球菌 ・ 水痘 ・ 高齢者肺炎球菌
- ・ B型肝炎 ・ ロタ ・ 新型コロナワクチン
- ・ 五種混合



定期予防接種（イメージ）

市民が健康で元気なまちを創る

熱中症への対策の推進

1億4,690万円

熱中症に対する対策の推進

- ・ **空調設備設置等支援事業費補助金 *New***
エアコンの購入費用や修理費用の支援
対象者：エアコン未設置等の住民税非課税世帯
補助額：上限額5万円
- ・ **空調設備整備事業（再掲）**
- ・ **クーリングシェルター・涼みどころの開設**
クーリングシェルター 39か所
涼みどころ 64か所（R6.10現在）
- ・ **保育環境改善等事業費補助金**
保育所等の冷房設備設置等費用の支援
補助額：上限額102.9万円
- ・ **従業員労働環境改善事業費補助金**
市内企業が行う労働者の熱中症対策用品購入費用の支援
補助額：上限額2.5万円



クーリングシェルター・涼みどころの開設

安定・安全で高度な医療体制を創る



家庭医療センター（イメージ）

《組織》

「総合診療科」を新設

家庭医療センター開設に向けた体制を整え、初期診断から在宅までの一貫した医療提供を推進

医療情報センター内に「医療DX推進担当」を新設

患者の待ち時間短縮や質の高い医療の提供、業務効率化を図るための医療DXを推進

（病院事業会計）

家庭医療センターの創設

2億円

在宅医療の拠点を設置

在宅医療及び総合診療専門医の養成

訪問看護ステーションを併設

・施設改修工事、各種医療機器等導入

・場所：近藤胃腸科外科跡地

・スケジュール

R6 実施設計 R7 改修工事 R8.4 開設

誰もが安心して活躍できる共生のまちを創る



障害者の就労支援

New

地域居場所づくり推進事業費

130万円

生活困窮者の居場所づくりを推進

- ・居場所の提供
- ・社会とつながりを持つための支援
- ・相談機関や地域との連携

障害者就労推進事業費

450万円

障害者の就労を支援

- ・ジョブコーチの派遣
- ・施設外就労農業体験
- ・障害福祉施設通所交通費助成 **New**

通所系サービスを利用する際の公共交通機関
交通費の一部を助成
補助率：自己負担額の1/2

3 その他の取組

新公共経営プロジェクトチーム

まちづくりのターゲット世代である若手職員が柔軟な発想や感性を発揮し、市政の改革・発展につながる施策を市長に提言

テーマ：若い世代に笑顔を、藤枝に活力を

「情報発信力の強化と市外へのアプローチ」

- ・市外への情報発信に特化したプロジェクトチームの編成
- ・地域資源を活用した市外からの来訪機会創出

「若い世代の居場所づくり」

- ・若い世代の交流拠点ややりたいことを実現できる場の整備

「子どもとの時間が確保できる制度の整備」

- ・家族の時間と体験機会を同時に増やす制度の整備
- ・子どもと一緒に出勤できる制度の整備



分類	提言事項	令和7年度 実施内容	予算額
地域資源を活用した市外からの来訪機会創出	ふるさと納税の「体験型返礼品」の拡充	地域の魅力を肌で感じることのできる「体験」と「ふるさと納税」を組み合わせた返礼品を拡充し、地域の魅力発信と関係人口の創出に繋げる。	9億1,200万円
若い世代の交流拠点ややりたいことを実現できる場の整備	若者のサードプレイス設置	自宅や学校、職場でもない居心地の良い「第3の居場所（サードプレイス）」を整備し、若者と地域をつなぐコーディネーターとしてユースワーカーを常駐させる。	ゼロ予算 ※民間活力導入

ふじえだガールズ・ミーティング



女子学生が若い女性ならではの視点で、まちづくりの施策を提案



提言内容		市施策への反映
地域固有の魅力発信強化による交流人口拡大	市内を回遊・滞在しやすくするための魅力的なコンテンツを確立し、交流人口を呼び込む	観光DX推進事業 200万円
藤枝の“推し”の拡散によるプロモーション強化	プロスポーツ観戦者等の来訪者がSNS等を用いて、市の魅力的な特産品などの藤枝の“推し”を拡散する仕組みづくり	宿泊客誘客促進事業 1,100万円
誰もが笑顔になれる環境の整備	年齢や性別、家庭環境などの社会的要因も含め、誰一人取り残すことなく、心が落ち着く居場所づくり	居場所づくり推進事業 2,930万円

地域の魅力を新たな視点で情報発信

「藤枝推し活～隠れた魅力を磨いてハッシン～」をテーマに、スイーツ、朝ラーメン、サッカーなどの本市特有の魅力を効果的に発信し藤枝のファンを増やすため、メンバーが直接店舗等取材した内容を、インスタグラムやnoteなどの様々な媒体を用い、メンバーならではの新たな視点で工夫したコンテンツを確立し情報発信を行った。



藤枝朝活ラーメン



藤枝Jリーガー推し飯



女性活躍推進会議 フジエヌ

各部局から選出された女性職員が働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を行い、施策を市長に提言
 令和6年度に引き続き男性職員との合同会議を設け、男女が共に仕事と家庭を両立できる働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を実施

もっと柔軟な働き方へ！
 ～ワークライフバランスと
 ワークライフマネジメントの実現にむけて～



課題	提言事項
家庭の事情では勤務時間を変更できない	変則時間勤務制度の見直し
時間に制約のある職員は思うように働けない	テレワークの効果的な実施



令和7年度 実施内容
変則時間勤務制度を見直し、時差勤務を試行。 子育てや介護など、職員の個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方ができる職場環境づくりを推進。 さらに、時差勤務とテレワークの併用により、効率的に業務を遂行。 時間に制約のある職員も、ワークライフバランスの充実を実現。



“幸せになるまち”藤枝へ

人を育み

人に選ばれ

一人ひとりが活躍する

まちづくりを

進めてまいります

令和7年度 当初予算・組織の概要